

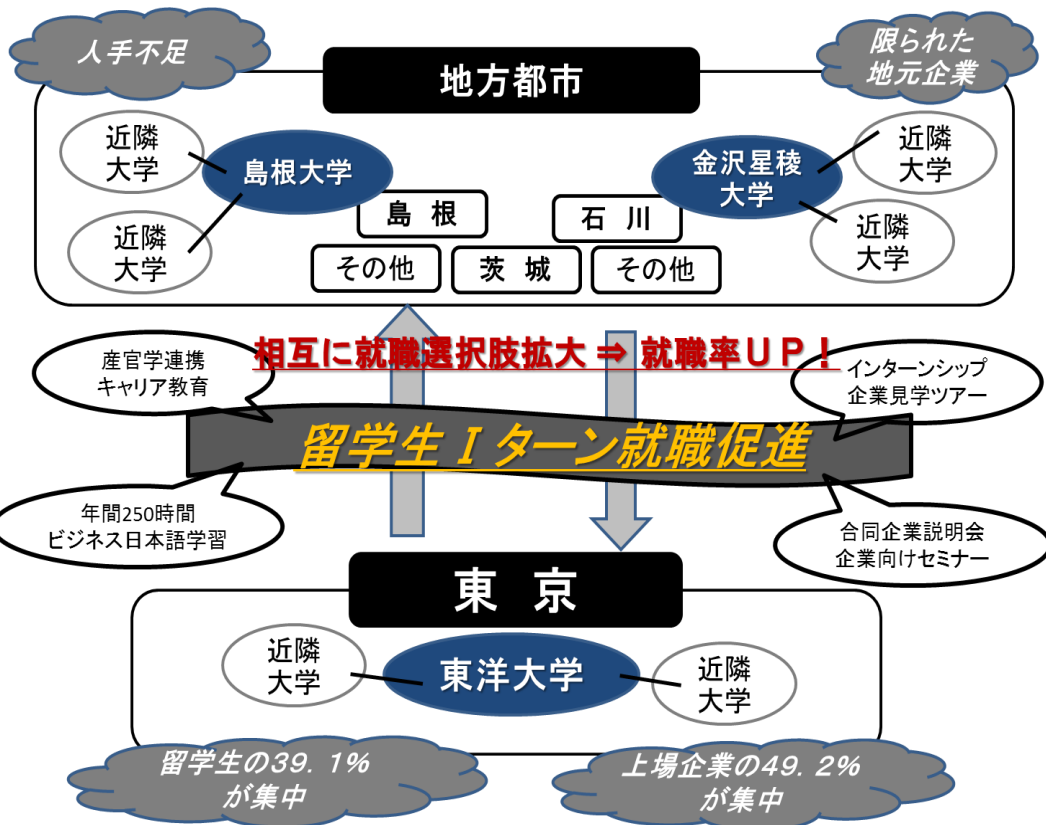


# 留学生就職促進プログラム

東洋大学副学長・国際教育センター長 高橋一男

# 【留学生I-turn就職促進プログラム概要】

コンソーシアムで連携し、東京と地方都市を繋ぎ  
留学生の「I-turn就職」を促進



区分	機関名 (★は本日担当者が参加)
大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>東洋大学 ★</li> <li>島根大学</li> <li>金沢星稜大学</li> </ul>
地方公共団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>島根県</li> <li>石川県 ★</li> <li>日立市</li> </ul>
民間団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>(一社) 島根県経営者協会</li> <li>いしかわ就職定住総合サポートセンター</li> <li>日立地区産業支援センター</li> <li>(一社) 日本国際化推進協会 ★</li> </ul>



# 着実な取組みにより就職率は大きく上昇(+7.2%)

【全体】日本国内就職率 **45.7%** (【内訳】**学部生53.0%** / 大学院生38.9%)

⇒ 今後は学部生が多数を占めていくため 就職率は更に向上する見通し

主要事業	当初の計画	特徴ある新規取組	成果
① ビジネス日本語教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○レベル別クラスによる年間250時間の日本語学習時間確保</li> <li>○ビジネス日本語集中講義</li> <li>○ビジネス日本語科目開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○BJTビジネス日本語能力テスト対策講座</li> <li>○ビジネス日本語オンライン講座及びBJTビジネス日本語オリジナル問題作成</li> </ul>	<p>難関のBJTを受験し順調に資格取得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 「上級J1」取得<b>25名</b>(現在<b>46名</b>)</li> <li>→ 「最上級J1+」 <b>5名</b>(現在 <b>9名</b>)</li> </ul>
② キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>△キャリア科目合同開設</li> <li>○就職セミナー</li> <li>△地方企業合同企業説明会</li> <li>△企業向け説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別講演会</li> <li>○留学生向け合同企業説明会</li> <li>○地方企業合同説明会への留学生派遣</li> <li>○企業への個別説明</li> </ul>	<p>国内就職率が38.5%から45.7%に上昇</p> <p>→ 2年間で<b>7.2%上昇</b></p>
③ インターンシップ・プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地方企業見学ツアー</li> <li>○地方インターンシップ</li> <li>○東京インターンシップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地方就職だけではなく文化や社会を知るツアー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休暇に<b>155人</b>が延べ<b>57社</b>で就業体験</li> <li>・地方企業見学ツアーに延べ<b>54名</b>参加</li> <li>・インターンシップ・ツアーに延べ<b>25名</b>参加</li> </ul>

○・・・計画通りまたは新規で実施    △・・・修正して実施

# 【就職率向上の見通し】

本事業は「留学」生全員を対象としているが、**すでに就職率が向上(+7.2%)**。

参画大学	卒業(修了)者	日本国内就職者	詳細
東洋大学	143人	69人(48.3%)	進学希望者の多い大学院生を除いた <b>学部生74名</b> の日本国内就職率は <b>55.4%</b> (今後は学部生が増加)
島根大学	29人	9人(31.0%)	教育プログラムの一環である <b>東京</b> での合同企業説明会に参加した卒業(修了)者5名のうち3名 <b>60.0%</b> が日本国内就職
金沢星稜大学	1人	1人(100.0%)	プログラム <b>担当教員の指導</b> のもと卒業生1名が日本国内就職
<b>合計</b>	<b>173人</b>	<b>79人(45.7%)</b>	事業開始前の38.5%から <b>急上昇(+7.2%)</b>

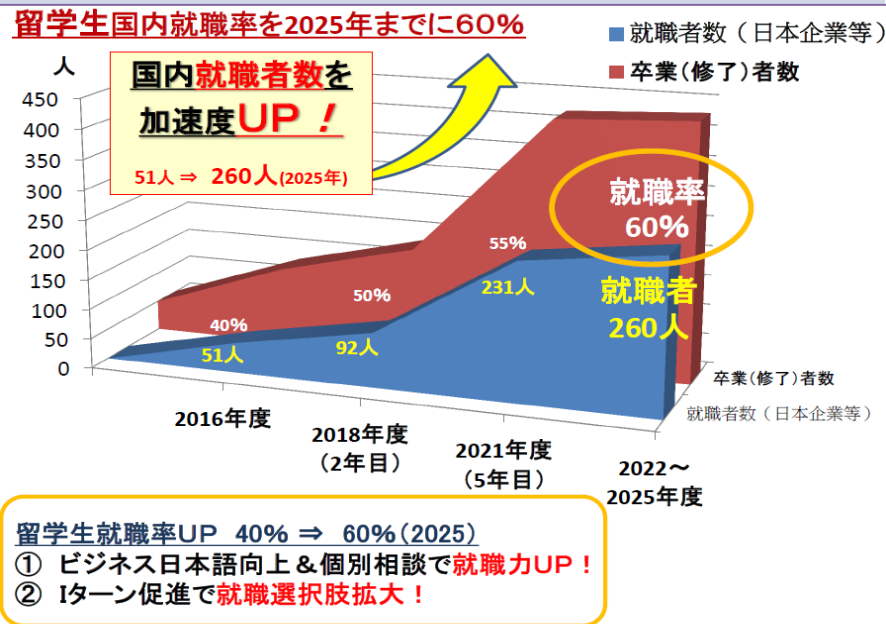
2018年度 参画大学 日本国内就職者(率)一覧

→ 本取組を低学年時より受講した留学生が今後増加

計画通り国内就職率はさらに向上する見通し

5年目(2021年度)・・・ 55%

9年目(2025年度)・・・ 60%



# 【ビジネス日本語教育】

当初の計画	2018年度末までの進捗
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内外公開<b>ビジネス日本語集中講座</b>を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年に15講座からなる集中講座を実施(東洋大学96名、他大学27名申込のほか学内サイトに公開し留学生約1000名がアクセス可能)</li> <li>・2018年も同様の集中講座実施(学内外延べ142名参加)</li> <li>・2017年及び2018年に2度ずつ8日間のBJT対策講座、及び1日完結講座を実施(174名が受講)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東洋大学開発のビジネス日本語教材を試験的運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>ビジネス日本語映像教材</b>(15時間)及び<b>オリジナルBJT対策問題</b>を作成運用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語<b>レベル別クラス編成</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語トラック留学生用の日本語初級クラスを開設したほか、日本語入試で入学した留学生には<b>習熟度別に標準・上級クラスを設置</b></li> <li>・上記BJT対策講座も留学生日本語能力に合わせた3クラス編成</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東洋大学では1～3年生まで週3コマの日本語受講</li> <li>・他参画大学でも日本語教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正課科目と課外講座受講で<b>年間250時間の日本語学習時間確保</b></li> <li>・<b>島根大学で東洋大学教員によるビジネス日本語講座実施</b>(2年で20名参加)</li> </ul>

→ 東洋大学独自予算でBJTビジネス日本語能力テスト「団体受験料補助」を実施  
 延べ204名が受験 **25名(現在46名)が難関J1、 5名(同9名)が最難関J1+を取得**

# 【キャリア教育】

当初の計画	2018年度末までの進捗
<ul style="list-style-type: none"> <li>東洋大学では2017年度に留学生向けキャリア科目「<b>国際キャリア概論</b>」(2単位)を新規開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東洋大学で実際に「国際キャリア概論」を開講し留学生約70名が履修</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢星稜大学では「グローバル経国済民」を開講し北陸で就職・生活する魅力を伝える</li> <li>島根大学においても山陰の特徴を伝える授業を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢星稜大学では2017年度・2018年度に「<b>地域イノベーション論</b>」を開講し留学生1名が履修</li> <li>「<b>大学生の就職とキャリア</b>」「<b>キャリアデザイン</b>」を開講し延べ数計9名の留学生履修したほか、「<b>留学生のための就職ガイダンス</b>」に34名の留学生が参加</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生向けキャリア教育科目を遠隔配信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職キャリア育成は地域の特徴によって異なることがわかり、遠隔で配信せず、代替として10名の<b>島根大学留学生を東洋大学合同企業説明会に受け入れて</b>、大学をまたがった就職キャリア支援を実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>2018年度以降は引き続き科目開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東洋大学では<b>複数キャンパスで「国際キャリア概論」を開講</b></li> <li><b>留学生就職促進プログラム特別講演会を開催</b>し全2回で延べ250名の参加</li> </ul>

- 東洋大学は2018年度卒業・修了の留学生国内就職率**48.3%**(学部生**55.4%**)
- 金沢星稜大学は1名の留学生が国内就職し**100.0%**
  - 島根大学は、本取組で都内説明会に参加した留学生5名の国内就職率**60.0%**

コンソーシアム全体の2018年度 留学生国内就職率 = **45.7%**

# 【インターンシップ・プログラム】

当初の計画	2018年度末までの進捗
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度夏季に島根、石川、茨城にて企業見学ツアー実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>2017年8月に島根、9月に石川で2泊3日の企業訪問ツアーを実施</b>し、合計35名の留学生が参加(茨城日立市は応募者なしのため実施せず)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度に島根、石川、茨城にてインターンシップを実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期のインターンシップを行うには半年間でのキャリア教育では不十分と判断し、<b>企業訪問と1日就業体験を組み合わせた3泊4日のツアーを島根で実施</b>(17名の留学生が7社に分かれて1日就業体験)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年夏季に(一社)日本国際化推進協会の仲介で東京圏企業でインターンシップ実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度春期休暇から<b>東京圏の企業でインターンシップを実施</b>し、延べ57社に155人の留学生が1日就業体験や短期インターンシップに参加</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度は地方都市及び東京圏での企業見学ツアー及びインターンシップを毎年実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・I-turn就職促進のために、<b>企業見学・就業体験を質・量的に増加するだけではなく生活や文化を知るツアーを設計</b>し、2018年8月に石川県で10日間、9月に島根県で11日間実施、21名の留学生が参加</li> <li>・2018年12月と2019年2月には、それぞれ3日間の探索編と7日間の実践編に分け、<b>合計10日間の石川県インターンシップツアーを実施</b>し4名の留学生が参加探索編のみに参加の留学生も17名にのぼった。</li> </ul>

→ **10日以上**のインターンシップを行った留学生は約40名  
**中長期(20日以上)**インターンシップには**企業5社に9名**が参加

# 【近隣大学・他大学への開放】

## 近隣大学学生も参加できる就職セミナー等の開催

当初の計画	2018年度末までの進捗
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年秋に東洋大学白山キャンパスで学内外留学生向け就職活動セミナー(3回)を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>2017年10月に東洋大学白山キャンパスで外国人向け合同企業説明会を開催し、学内外から92名参加(ビジネス日本語講座を拡大開講したため、本説明会は1度のみ)</b> ex. 2017夏季・・・本学から延べ507名、<b>国内外の10大学</b>から延べ174名の申込 明治、法政、清泉女子、芝浦工業、横浜国立、ものづくり、城西短期、昭和音大、上海工程技術、国立台湾</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度以降も留学生向け合同企業説明会を毎年開催し、学内外に開放</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>2018年8月及び10月に東洋大学白山キャンパスで外国人向け合同企業説明会を開催し、コンソーシアム含む学内外から延べ150名の参加</b></li> <li>・東洋大学留学生19名が<b>石川県の合同企業説明会及び企業交流会に参加</b></li> </ul>

## プログラムのコンソーシアム他大学学生への開放

当初の計画	2018年度末までの進捗
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度は東洋大学が実施するビジネス日本語科目及びキャリア教育科目を、遠隔授業を通じ参画大学において受講可能に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス日本語は対面形式の方が教育効果が高いため、<b>島根大学に東洋大学教員を派遣しビジネス日本語教育を実施</b></li> <li>・キャリア教育科目は地域特徴が強く反映されるため、遠隔授業は実施せず、代わりに<b>合同企業説明会への学生派遣を実施</b></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度はインターンシップを東洋大学および参画大学留学生すべて参加可能に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参画大学に開放したが希望者が出なかったため、東洋大学留学生のみで実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度は遠隔授業に加えて、東洋大学開発のビジネス日本語教材・カリキュラムを参画大学に提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度も<b>島根大学に東洋大学教員を派遣しビジネス日本語教育実施</b></li> <li>・<b>東洋大学作成ビジネス日本語教材を参画大学に紹介</b></li> </ul>



# 【企業支援・その他の取り組み】

外国人留学生受入経験の少ない企業への支援⇒ ※ 今後の事業展開の中で最重要課題  
**JETROとも連携し広報等強化**

当初の計画	2018年度末までの進捗
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度に留学生受入経験の少ない各地方企業に対して、留学生採用の説明会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度各地方企業へ説明会という形はとらなかったが、就業体験に先立ち <b>島根大学教員が各企業を訪問し、企業と留学生のマッチングを実施</b></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度以降も留学生採用に関する企業関係者向けセミナー・説明会を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度は、<b>地方公共団体に留学生採用について説明し企業に伝達</b>してもらった</li> <li>・就業体験実施にあたり<b>大学側から地方企業に個別説明</b>を実施</li> </ul>

## その他の取り組み

当初の計画	2018年度末までの進捗
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度に東洋大学国際教育センターに留学生就職支援室を設置</li> <li>・本コンソーシアム事務局として企業情報を一元管理、参画留学生が企業と連絡がとれるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度、計画通り<b>留学生就職支援室を設置</b>。専従スタッフを2名配置してプログラム運営及び留学生就職支援を実施</li> <li>・2018年度から教員1名、職員1名を配置し<b>教職連携</b>を深めプログラム運営及び留学生就職支援をより<b>効率的かつ多角的に実施</b></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度以降、各大学に留学生キャリア相談の担当者を配し、在学生・卒業生の相談に応じられる体制をとることで就職及び離職対策を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度以降は<b>東洋大学で特任助教、島根大学で特任講師、金沢星稜大学で専任准教授</b>が留学生キャリア担当としてキャリア相談対応</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・離職対策として、留学生が就職した地方企業へのフォローアップ訪問を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度まで離職可能性のある地方企業就職者がいなかったためフォローアップ訪問は実施していないが、今後は至急対応できるように担当教員が適宜確認</li> </ul>

# 参画機関・コーディネーター活動状況

## 参画機関ごとの役割分担

	当初の計画	2018年度末までの進捗
東洋大学 (幹事校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業全体とりまとめ</li> <li>・ビジネス日本語教材開発、科目開講</li> <li>・キャリア教育科目遠隔配信</li> <li>・東京での就職セミナー、説明会主催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幹事校として本事業取りまとめを実施し<b>プログラム推進及び留学生就職支援</b></li> <li>・オリジナル問題作成やクラス別講座開設など<b>ビジネス日本語教育を拡充</b></li> <li>・<b>複数キャンパスでキャリア教育科目を実施</b></li> <li>・<b>就職セミナー、合同説明会を複数回企画</b></li> </ul>
島根大学 (副幹事校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島根県でのインターンシップ</li> <li>・山陰地方特化キャリア教育科目実施</li> <li>・成果把握及びフォローアップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>東洋大学、島根大学留学生19名に対してインターンシップ実施</b></li> <li>・<b>企業見学ツアーを実施</b>し留学生10名が参加</li> <li>・<b>留学生キャリア形成研修を実施</b>し、留学生23名が参加</li> </ul>
金沢星稜大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸地方特化キャリア教育科目実施</li> <li>・成果把握及びフォローアップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>キャリア科目を留学生にも開放</b></li> <li>・インターンシップツアー実施サポート</li> </ul>
地方公共団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師派遣</li> <li>・インターンシップなどの企画サポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>キャリア教育科目などで講師派遣</b></li> <li>・<b>インターンシップツアーなどの企画サポート</b></li> </ul>
民間団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップなどの企画サポート</li> <li>・成果把握</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏を中心に<b>インターンシップなどの企画サポート</b></li> </ul>

## コーディネーター

	当初の計画	2018年度末までの進捗
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東洋大学留学就職支援室がコンソーシアム事務局になり各機関と連絡調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局として<b>コンソーシアム連携の中心及び企業との連絡を一元的に管理</b></li> <li>・<b>コンソーシアム会議やプログラム成果報告会を実施</b></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SGUなどを通じて留学生教育を行った東洋大学国際教育センター専任教員が担当</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>国際教育センター専任教員が各々の専門を活かし連携</b></li> <li>・<b>本プログラムをコーディネート</b></li> </ul>

# 自立的な活動の継続に向けた協力体制等構築状況

当初の計画	2018年度末の進捗
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業期間中、委託費の上限を超える部分は自己財源から賄う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BJT団体受験補助は東洋大学自己財源で実施しているほか、今後も委託費の範囲を超える部分は自己財源により賄うことで内容の充実した事業を行う</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業終了後は受益者から資金を集めることで自律的な活動を継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業終了後を見越し、自立的なプログラム運営のための協議を行い、<b>2018年の一部ツアーでは自治体がバス代を負担</b></li> <li>・<b>2018年の一部ツアーでは留学生が参加費を一部負担</b></li> </ul>

## 委託事業期間終了後の継続予定事業は以下の通り

- ①ビジネス日本語教育： プログラムで作成した教材や構築したネットワークを用い **大学独自予算**で**課外講座**を実施し、**BJT受験料補助**を継続。
- ②キャリア教育就職支援： キャリア教育講義、講演会実施のほか、**出展企業からの資金**で**合同企業説明会**を開催。
- ③インターンシップ教育： 首都圏においては、本事業で培った企業とのネットワークを利用し留学生と企業をマッチング。**地方では、コンソーシアム機関と連携し、できるだけ安価にツアーを実施。**
- ④その他の取り組み： **大学独自予算**で優秀留学生を表彰。